

〔2〕水 質 汚 濁

2-1 概要

川や海などの自然環境は、私たちの生活に潤いと豊かな恵みをもたらしてくれます。

汚染物質は、人の健康の保護に関するもの（全シアン・カドミウム等）と生活環境の保全に関するもの（生物化学的酸素要求量・溶存酸素量等）に大別されます。その発生源は、工場・事業所からの産業排水や家庭からの生活排水、農業関係の排水等です。当町では、生活排水が汚濁原因の大半を占めています。

（１）生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 類型	利用目的の適応性	該当水域	基 準 値				
			PH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
AA	水道１級、自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	50MPN /100ml以下
A	水道２級、水産１級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	2mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	1,000MPN /100ml以下
B	水道３級、水産２級及びC以下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	5,000MPN /100ml以下
C	水産３級、工業用水１級及びD以下の欄に掲げるもの	葛川	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ 以下	50mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	
D	工業用水２級、農業用水及びEの欄に掲げるもの		6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ 以下	100mg/ℓ 以下	2mg/ℓ 以上	
E	工業用水３級 環境保全		6.0以上 8.5以下	10mg/ℓ 以下	ごみ等の 浮遊が認められないこと	2mg/ℓ 以上	

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水道１級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道２級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
水道３級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
3 水産１級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産２級及び水産３級の水産生物用
水産２級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産３級の水産生物用
水産３級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
4 工業用水１級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
工業用水２級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
工業用水３級：特殊の浄水操作を行うもの
5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

（２）人の健康の保護に関する環境基準（抜すい）

項 目	全シアン	カドミウム	六価クロム	トリクロロ エチレン	テトラクロ ロエチレン
基 準 値	検出されな いこと	0.003mg/ℓ 以下	0.02mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下

2-2 河川水質調査

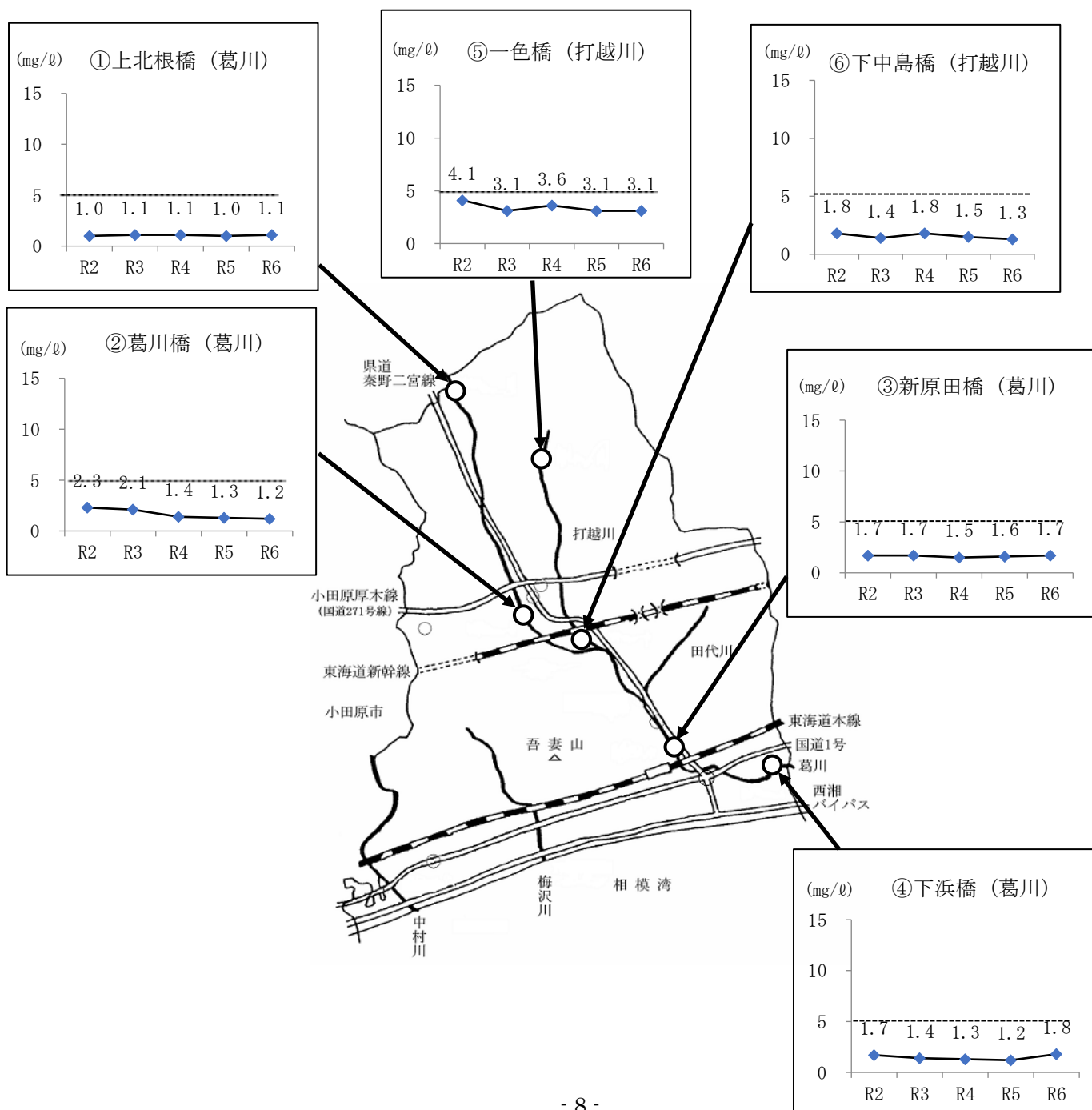
環境調査の一環として、町内2河川6地点で、年2回水質調査を実施しました。

なお、令和5年までは葛川・打越川・梅沢川の3河川7地点で年4回調査を実施していましたが、近年の調査結果から、河川の水質が安定している状況が伺えることから、令和6年度より調査地点、調査項目、年間の調査回数を減らすことといたしました。

町を流れる河川のうち葛川・中村川の水域は、昭和47年3月17日県告示第250号により水域類型をC類型として指定されています。

※押切橋（中村川）の測定結果については、神奈川県ホームページの「神奈川県水質調査年表」をご参照ください。

(1) 水の汚濁度を示すBOD(平均値)の推移 環境基準値：5mg/l以下(梅沢川を除く)



(2) 河川水質調査

①上北根橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:45	10:00	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	24. 5	11. 5	18. 0	—
	水深 (c m)	19	20	19. 5	—
生活環境の保全に関する項目	p H	7. 9	7. 3	7. 6	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 0	1. 1	1. 1	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1未満	2	1	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	8. 1	8. 2	8. 2	5mg/ℓ以上
	大腸菌数 (CFU/100mℓ)	710	—	710	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 057	0. 076	0. 067	—
	全窒素 (mg/ℓ)	6. 7	6. 8	6. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

②葛川橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	10:03	10:11	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	10. 5	18. 5	—
	水深 (c m)	62	30. 0	46	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 2	7. 4	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	0. 8	1. 5	1. 2	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	7	4	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	9. 9	8. 9	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	640	—	640	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 097	0. 110	0. 104	—
	全窒素 (mg/ℓ)	5. 3	6. 3	5. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

③新原田橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	8:50	9:00	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	10. 0	18. 3	—
	水深 (c m)	45	45	45	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 1	7. 5	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 4	1. 9	1. 7	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	3	4	3. 5	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	9. 1	8. 5	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	940	—	940	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 160	0. 160	0. 160	—
	全窒素 (mg/ℓ)	3. 6	5. 0	4. 3	—

※備考 「—」は調査対象外

④下浜橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:05	9:20	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 0	9. 0	17. 5	—
	水深 (c m)	45	15. 0	30	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 2	7. 6	7. 9	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 3	2. 3	1. 8	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	3	2	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	8. 6	8. 2	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	880	—	880	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 150	0. 160	0. 155	—
	全窒素 (mg/ℓ)	3. 4	5. 2	4. 3	—

※備考 「—」は調査対象外

⑤一色橋/打越川(葛川支流)

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:35	9:45	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	8. 5	17. 5	—
	水深 (c m)	18. 0	15. 0	17	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 0	7. 6	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 3	4. 9	3. 1	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	1	1	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 4	7. 6	7. 5	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	460	—	460	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 190	0. 190	0. 190	—
	全窒素 (mg/ℓ)	7. 2	3. 8	5. 5	—

※備考 「—」は調査対象外

⑥下中島橋/打越川(葛川支流)

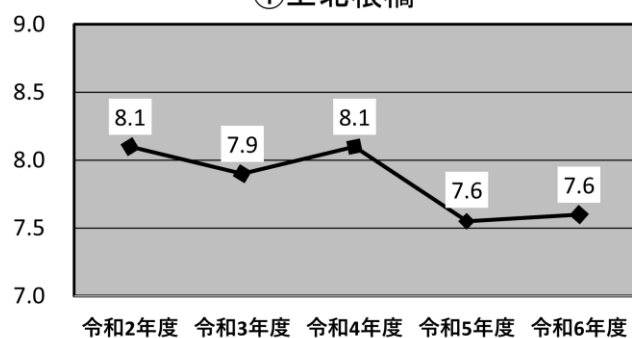
	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:20	9:35	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	24. 5	10. 5	17. 5	—
	水深 (c m)	10. 0	15. 0	13	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 1	7. 6	7. 9	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 0	1. 5	1. 3	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1未満	1	0. 5	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	8. 1	10. 0	9. 1	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	410	—	410. 0	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 150	0. 130	0. 140	—
	全窒素 (mg/ℓ)	2. 5	3. 0	2. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

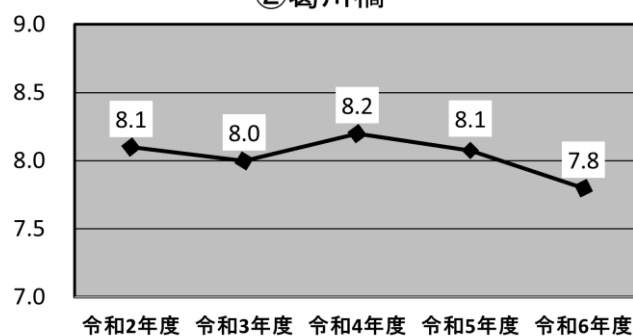
調査地点ごとの pH（水素イオン濃度）経年変化表（5 年間の変動）

（環境基準値 PH 6.5 以上 8.5 以下）

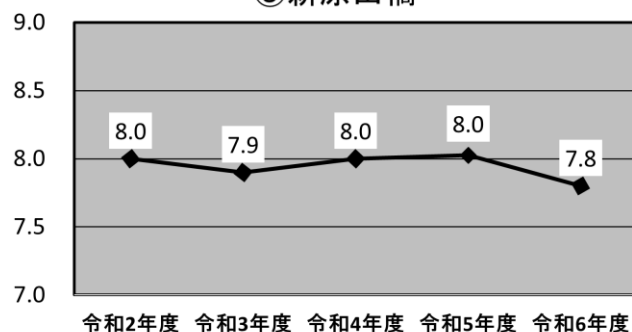
①上北根橋



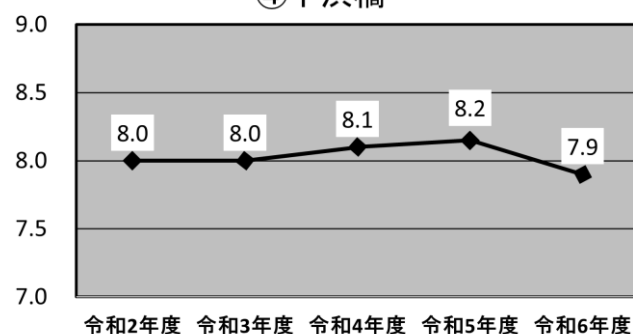
②葛川橋



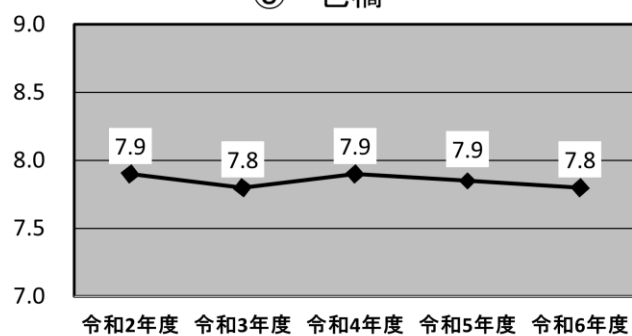
③新原田橋



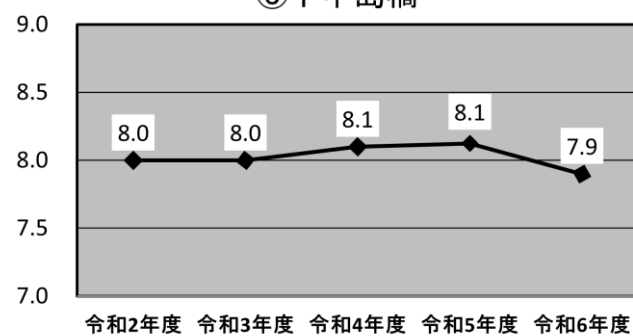
④下浜橋



⑤一色橋

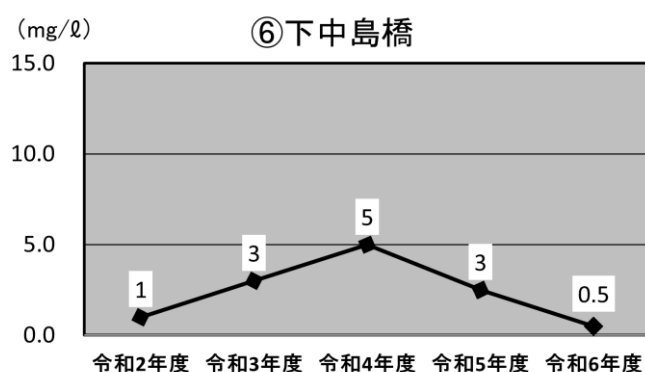
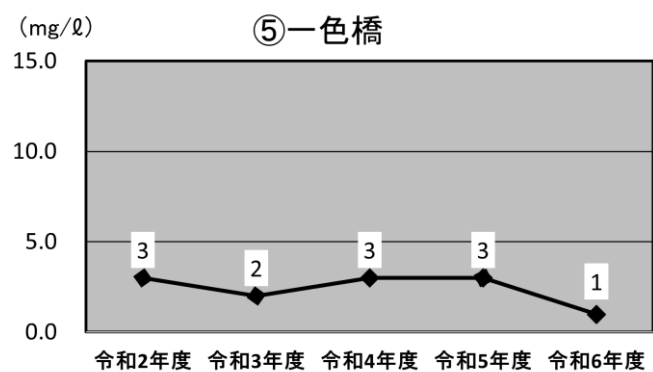
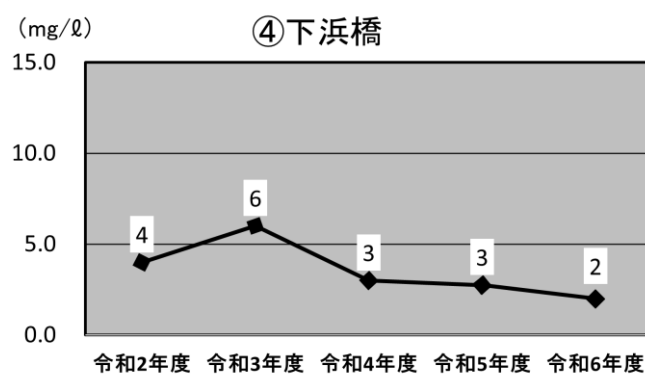
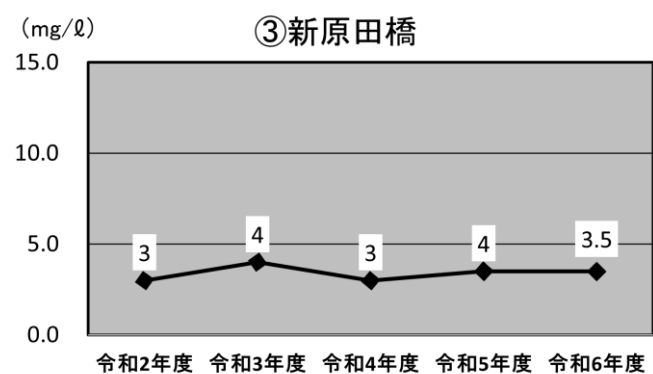
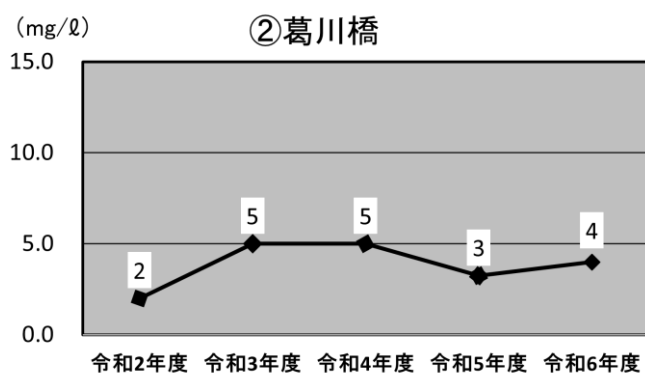
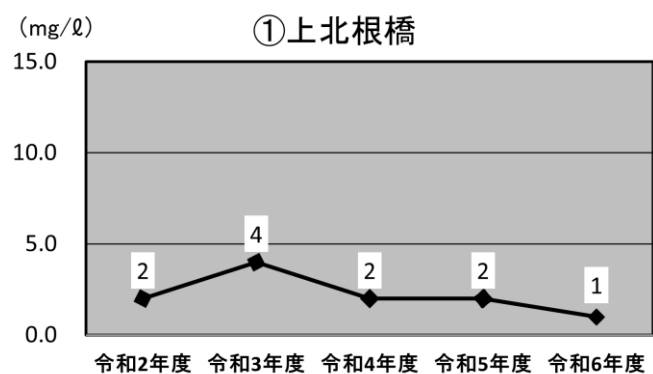


⑥下中島橋



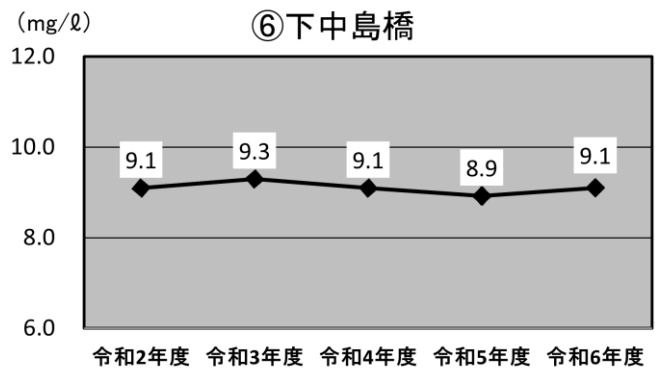
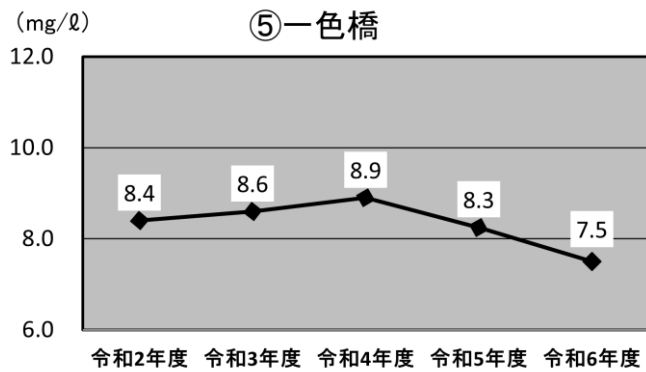
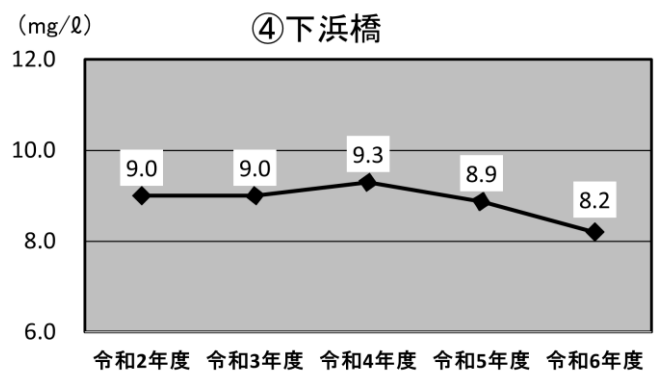
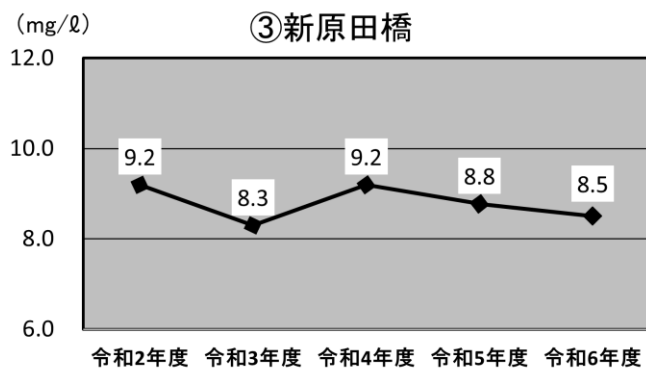
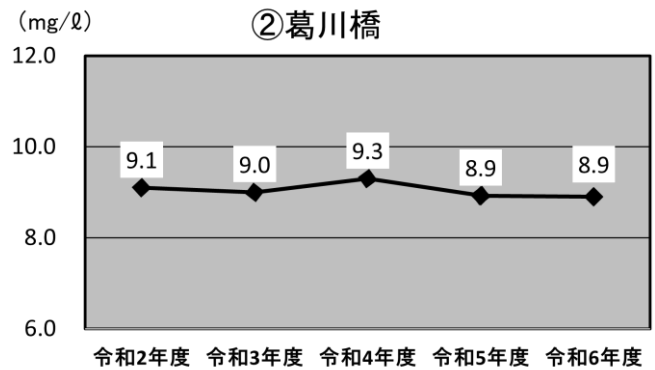
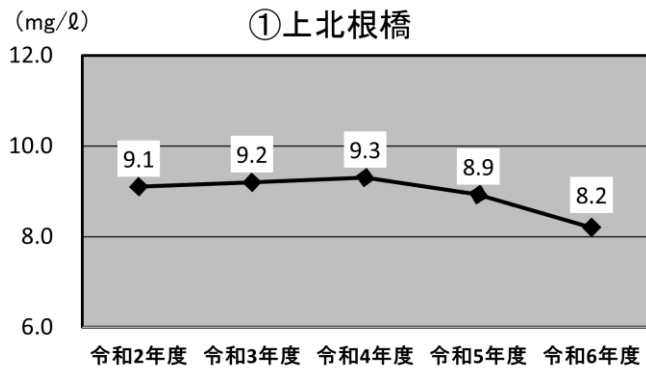
調査地点ごとのSS（浮遊物質）経年変化表（5年間の変動）

（環境基準値 SS 50mg/ℓ以下）



調査地点ごとのD O（溶存酸素）経年変化表（5年間の変動）

（環境基準値 DO 5mg/ℓ以上）



河川流量の経年変化（5年間の変動）

※令和6年度は計測なし。

